

横浜市資源集団回収管理システム

【操作マニュアル】 Ver. 3 (R6. 6. 17)

目次

1	スケジュール・申請期限について	1
2	システムへのログイン方法	2
3	回収量の入力・奨励金の申請について	2
4	必要書類の作成・送付	12
5	回収量・奨励金の実績確認	14
6	車両登録について	15

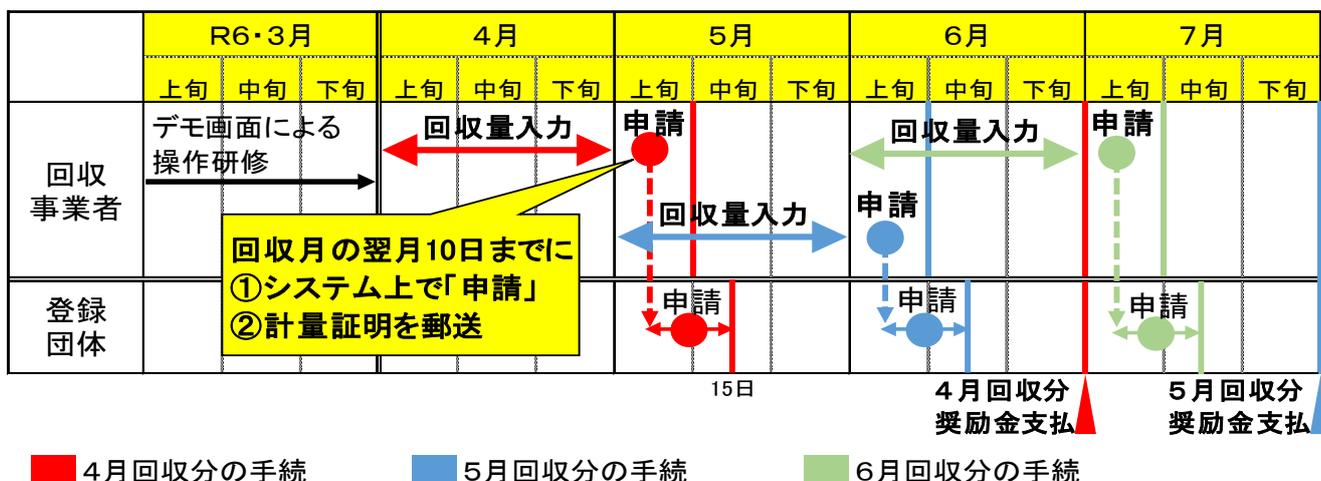
※令和6年4月までは修正・機能追加等により、本マニュアルに記載されている入力のイメージ画像が実際の画面と異なる場合があります。

1 スケジュール・申請期限について

オンライン申請は令和6（2024）年4月回収分から開始となり、毎月、回収月内に資源集団回収システム（以下「システム」）にて回収量を入力した上で、

回収月の翌月10日までに ①システム上での「申請」、②計量証明書の郵送を行ってください。オンライン申請に伴い、奨励金の支払は回収月の翌々月末となります。

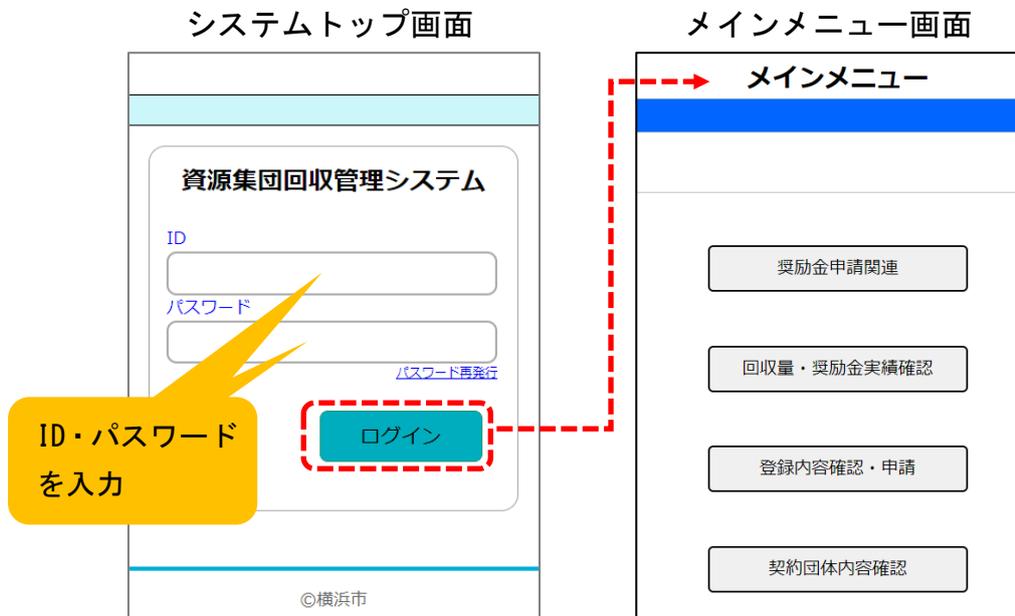
毎月の奨励金申請から支払までのイメージ



2 システムへのログイン方法

横浜市 Web サイト (<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/gomi-recycle/gomi/shudan/online-system.html>) からシステムトップページを開き、ID・パスワードを入力しログインをクリックします。

※ID・パスワードは別添『ID/パスワード通知書』（通知の裏面）をご覧ください。



3 回収量の入力・奨励金の申請について

回収量は、問屋からの計量証明書を基に、回収月の翌月 10 日までに申請ができるように入力しておきます。入力方法は A 直接入力 と B 流し込み の二種類あります。

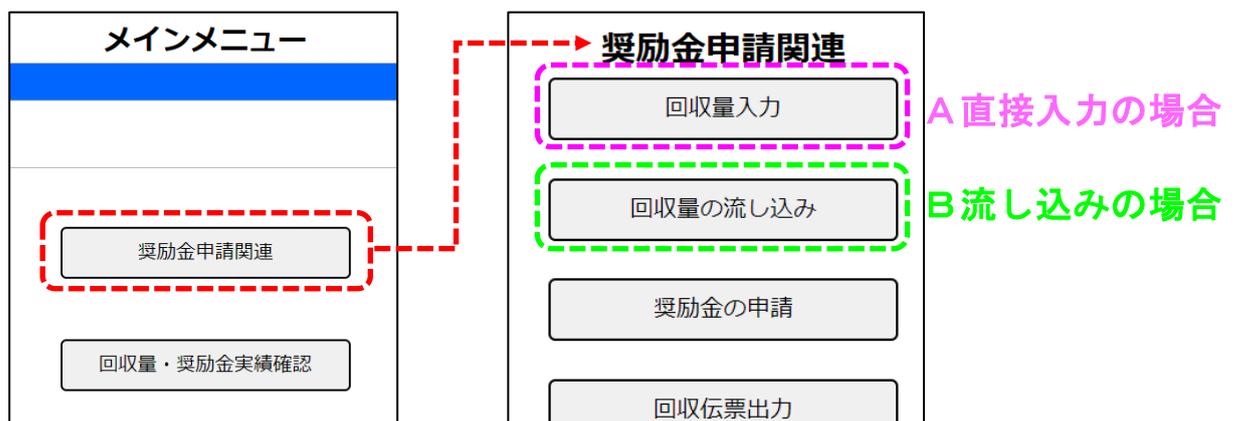
(1) 回収量の入力

A 日々の回収量を直接入力する場合

『メインメニュー』から奨励金申請関連→回収量入力の順でクリック

B 回収量をまとめて流し込む方法

『メインメニュー』から奨励金申請関連→回収量の流し込みの順でクリック



A 日々の回収量を直接入力する場合

- i) ①回収日の空欄→②カレンダーから日付を選択→③表示の順でクリック
⇒選択した日にちに該当する団体が全て自動表示※されます。

※ここで表示される団体は、カレンダーで選択した曜日が回収曜日として登録されている団体のみ表示されます。

各団体の回収曜日は、これまでの回収伝票によりを機械的に登録しています。

(曜日指定ではない(毎月10日等)団体の入力は次ページの★へ)

- ii) ④各品目の回収量を入力

- ・自動表示では1団体1行で表示されます。
- ・計量証明書が複数枚の場合は、手計算した合計値を1行に入力することも、行を増やして計量証明書ごとに入力することも可能です。

- ・行の追加方法

表の上(どこでも可)で右クリック→⑤「前行を新規追加・次に行を新規追加」のいずれかをクリック→追加された行の「団体」欄でダブルクリックをすると団体名が表示されるので、該当の団体を選択。

ここで表示される団体は、選択した曜日が登録されている団体と、曜日の登録がされていない団体となります。**曜日指定ではない(毎月10日等)団体はこの方法で入力**してください。

- ・回収量がゼロの団体・品目は入力不要(空白のままで良い)です。

- iii) 回収量が正しく入力されていれば⑥登録をクリック

※登録後も修正することができます(詳細はp.8)。

★ 1) 曜日指定ではない（毎月 10 日等）団体の入力

曜日が登録されていない団体（回収を曜日以外の基準（毎月 10 日等）で実施している団体）は、自動表示されませんが、p. 3 で説明している行の追加で追加した行には、回収曜日を設定していない団体も表示されます。

※希望の団体が表示されない場合、次ページの★ 3 へ。

★ 2) 本来の回収曜日ではない日に回収を行った団体の入力

shudankaishu.city.yokohama.lg.jp の内容
未登録の回収量はクリアされます。
よろしいでしょうか？

② OK キャンセル

ユーザ: テスト1
回収実績 (画面ID: KJ11)

回収日: 2024/04/11 (木) 表示

	団体	新聞	ダンボール	雑誌・その他の紙	紙パック	布類	アルミ缶	スチール缶
1								
2								

① 全団体表示に切り替え 登録 クリア メニューへ戻る

本来の回収曜日ではない日に回収を行い、入力する場合は、該当の団体以外の回収量を先に登録してください。

- i) ① 全団体表示に切り替え をクリック→登録していない回収量がなければ、② OK をクリック。
- ii) 行の追加時と同様、「団体」欄でダブルクリックをすると、今までは「選択した曜日が登録されている団体と、曜日の登録がされていない団体」が表示されていましたが、すべての契約団体が表示されるよう切り替わっています。
該当の団体を選択し回収量を入力。
※希望の団体が表示されない場合、次ページの★ 3 へ。

★ 3) 団体の回収曜日の確認・修正

『メインメニュー』から 契約団体内容確認 をクリック。

団体検索メニュー (画面ID: DM00)

検索条件

名称

登録番号 選択

電話番号

郵便番号

住所

回収曜日 月 火 水 木 金 土 日

① 団体検索 クリア

メニューへ戻る

検索結果 (画面ID: SL10)

検索結果

2件の該当情報が見つかりました

登録番号	自治体
20-001	〇〇自治会
20-002	〇〇町内会

前の画面に戻る

- i) 何も入力せずに① 団体検索 をクリック→契約している団体がすべて表示されます。
※ここに表示されていない団体がある場合、業務課資源化係までご連絡ください。

検索結果 (画面ID: SL10)

検索結果

2件の該当情報が見つかりました

登録番号	
20-001	② ○○自治会
20-002	○○町内会

前の画面に戻る

団体詳細 (画面ID: DM20)

団体情報

共通情報

登録番号 20-001

名称 ○○自治会

紙申請/電子申請 電子申請 ③

回収曜日

毎週 月 火 水 木 金 土 日

第1 月 火 水 木 金 土 日

第2 月 火 水 木 金 土 日

第3 月 火 水 木 金 土 日

第4 月 火 水 木 金 土 日

第5 月 火 水 木 金 土 日

最終 月 火 水 木 金 土 日

回収曜日備考

問屋

選択してください

④ 回収情報登録

前の画面に戻る

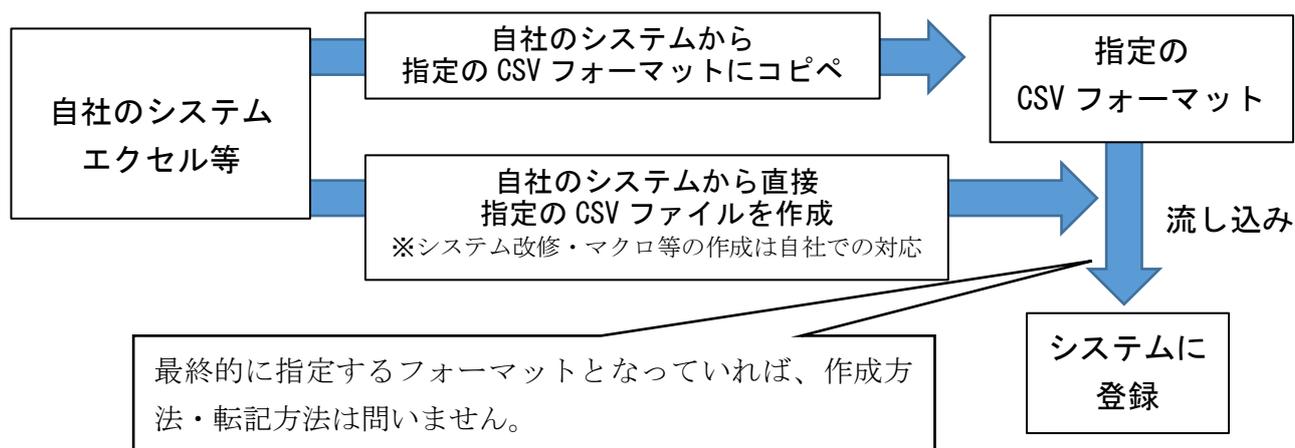
- ii) 曜日を確認・修正したい②の団体をクリック→団体情報が表示されます。
- iii) ③の回収曜日を確認し、修正する場合はを正しく入力し直してください。
- iv) ④回収情報登録をクリックし回収曜日の修正は完了です。

B 回収量をまとめて流し込む方法

回収量等の情報を管理している自社のシステムやエクセル等から、指定の CSV フォーマットに回収量等の情報を転記（コピペ）した CSV ファイルを作成することで、日々の回収量を直接入力する場合とは異なり、一度に1カ月分の回収量をシステムに流し込むことができる方法となります。以下の手順に沿って作業を進めてください。

※CSV ファイルの編集が可能なソフト（エクセル等）が必要になります。

※自社のシステムやエクセル等から直接、指定の CSV フォーマットとなった CSV ファイルを作成することも可能ですが、システム改修・マクロ等の作成が必要になります。その場合は、自社での対応をお願いします。



i) 指定の CSV フォーマットのダウンロード

- ・①ダウンロードから指定の CSV フォーマットをダウンロードします。
- ・自社の任意のフォルダに保存してから、ii) 以降の作業を行ってください。
- ・ファイルの名前は任意となります。管理しやすい名前を登録し、誤りのないよう管理してください。（例：【4月回収分】回収量の流し込みフォーマット.csv）

ユーザ: テスト業者07101 2023/12/04

回収量の流し込み (画面ID: KJ30) ログアウト

回収量の流し込み

ファイルを選択 選択されていません

読み込み メニューへ戻る

CSVフォーマットを
ダウンロード ①

ii) CSV ファイルの作成

- ・ 1 ファイルに 1 か月分のデータとしてください。
※最後に読み込んだ CSV ファイルの回収量が保存され、それ以前に読み込んだデータは削除されるため、1 日ごとや 1 週間ごとのデータ作成は行わないでください。
- ・ 以下のすべての工程完了後に、奨励金の申請ができるようになります。**回収月の翌月 10 日までに申請**できるように作業を進めてください。

1 行目の順番 (回収日、業者番号、団体番号、新聞…) は**絶対に入替えない**でください。流し込みが出来なくなります。

1	回収日	業者番号	団体番号	新聞	ダンボール雑誌・その紙バック	布類	アルミ缶	スチール缶回収びん	雑ビン・カレット
2	2月1日	01-001	02-001	10	20	30	40	50	
3	2月1日	01-001	05-001	50	20	30	20	10	10
4	2月1日	01-001	05-002					40	
5	2月1日	01-001	05-003	10	20	30	40	50	
6	2月1日	01-001	05-004	20	30	40	50	60	
7	2月1日	01-001	05-005	30	40	50	60	70	
8	2月1日	01-001	05-006	40	50	60	70	80	
9	2月2日	01-001	02-010	10	20	30	40	50	
10	2月2日	01-001	02-011					60	
11	2月2日	01-001	02-012	20	30	40	50	60	
12	2月2日	01-001	02-013	30	40	50	60	70	
13	2月2日	01-001	02-014	40	50	60	70	80	
14	2月2日	01-001	02-015	50	60	70	80	90	

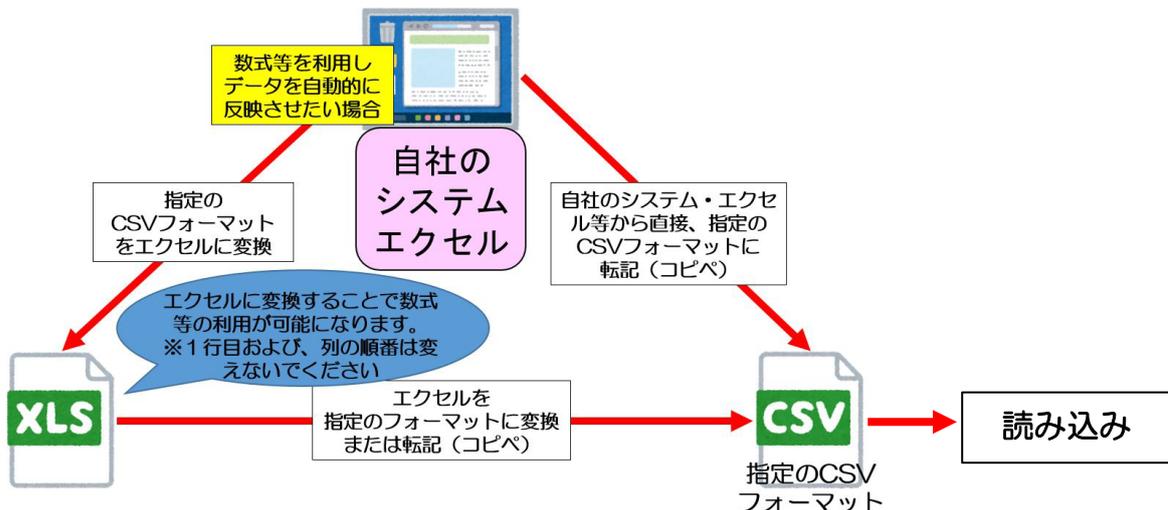
西暦/月/日となっていることを確認。

(例：2024/2/1)

① 2 行目以降に、自社のシステムから 1 か月分のデータ (オレンジ網掛け部分) を転記 (コピペ)、またはデータを反映させます。ヨコの並びが 1 行目の順番と同じである限り、タテの並びは日付順、業者番号順、団体番号順どれでも構いません。

※記載例は次ページの★記載パターンをご確認ください。

※数式等で自社のシステムからデータを反映させる場合、CSV ファイルは数式が使えないため、指定の CSV フォーマットをエクセルに変換し、データを反映させてから、CSV ファイルに変換 or 指定の CSV フォーマットに転記 (コピペ)



★記載パターン

【パターン1】 1行に1団体の1日の合計をまとめて記載

【パターン2】 計量証明書ごとに記載

のどちらの記載方法でも構いません。

【例：1団体に対し、同日で3枚の計量証明書の場合】

【パターン1】
1行に計量証明書3枚分の合計の回収量を記載。（同日であれば一行に合計の記載が可）

回収日	業者番号	団体番号	新聞	ダンボール	雑誌・その紙パック	布類	アルミ缶
2月1日	01-001	02-001	10	120	30	40	50

【パターン2】
計量証明書3枚分をそれぞれ記載。

回収日	業者番号	団体番号	新聞	ダンボール	雑誌・その紙パック	布類	アルミ缶
2月1日	01-001	02-001	10	20	30	40	50
2月1日	01-001	02-001					10
2月1日	01-001	02-001		100			

$20+100 = 120$

iii) 作成した CSV ファイルの読み込み

ユーザ: テスト業者07101 2023/12/04

回収量の流し込み (画面ID: KJ30) ログアウト

回収量の流し込み

① ファイルを選択 選択されていません

② 読み込み

メニューへ戻る

CSVフォーマットを

ダウンロード

① **ファイル選択** をクリックし、ii) で作成したファイルを選択します。
 選択したファイルが誤りないか確認し、② **読み込み** をクリックします。

⇒読み込めたどうかの確認は、次ページ（2）登録した回収量の確認・修正方法へ

(2) 登録した回収量の確認・修正方法

A 日々の回収量を直接入力する画面で確認・修正する場合

- i) 『回収量入力画面』で回収日の空欄→カレンダーから日付を選択→表示の順でクリック
⇒入力済み・読み込み済の情報が表示されます。

- ii) 回収量が間違っている場合は、修正箇所を①上書きした上で、②登録をクリック
※奨励金の申請後は修正できません。

B CSV ファイルで回収量をまとめて確認する方法

- i) 『メインメニュー』から奨励金申請関連→奨励金の申請の順でクリック。
ii) ①のCSV出力をクリックすると、『回収量詳細を出力』画面が表示されます。
iii) ②で出力する月を指定し、③CSV出力をクリック。
⇒入力済み・読み込み済の情報がCSVで出力されます。

回収日	業者番号	団体番号	新聞	ダンボール	雑誌・その紙パック	布類	アルミ缶	スチール缶	回収びん	雑ビン・カレット
2024/4/30	20-100	20-001	10	10	10	10	10	0	0	0
2024/4/20	20-100	20-001	10	10	10	10	10	0	0	0
2024/4/10	20-100	20-001	10	10	10	10	10	0	0	0
2024/4/3	20-100	20-001	10	10	10	10	10	0	0	0
2024/4/1	20-100	20-001	10	10	10	10	10	0	0	0
2024/4/30	20-100	20-002	10	10	10	10	10	0	0	0
2024/4/20	20-100	20-002	10	10	10	10	10	0	0	0
2024/4/10	20-100	20-002	10	10	10	10	10	0	0	0
2024/4/3	20-100	20-002	10	10	10	10	10	0	0	0
2024/4/1	20-100	20-002	10	10	10	10	10	0	0	0

B CSV ファイルを再度読み込んで修正する方法

- i) 5 ページで作成した CSV ファイルを開き、①誤っている箇所を修正し、再度読み込みます。

※読み込みの場合、1 ファイルで1 か月分のデータとしています。

最後に読み込んだ CSV ファイルの回収量が保存され、それ以前に読み込んだデータは削除されるため、訂正部分のみの読み込み、一部データのみの差し替えをすることはできません。

必ず、該当の月の全回収量が入力されているデータを訂正し流し込みを行ってください。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	回収日	業者番号	団体番号	新聞	ダンボール	雑誌・その紙バック	布類	アルミ缶	スチール缶	回収びん	雑ビン・カレット	
2	2月1日	01-001	02-001	10	20	30	40	50				
3	2月1日	01-001	05-001	50	20	30	20	10	10			
4	2月1日	01-001	05-002						40			
5	2月1日	01-001	05-003	10	20	30	40	50				
6	2月1日	01-001	05-004	50	20	30	20	10	10			
7	2月1日	01-001	05-005	30	40	50	60	70				
8	2月1日	01-001	05-006	40	50	60	70	80				
9	2月2日	01-001	02-010	10	20	30	40	50				
10	2月2日	01-001	02-011						60			
11	2月2日	01-001	02-012	20	30	40	50	60				
12	2月2日	01-001	02-013	30	40	50	60	70				
13	2月2日	01-001	02-014	40	50	60	70	80				
14	2月2日	01-001	02-015	50	60	70	80	90				
15	2月2日	01-001	02-016	60	70	80	90	100				

(3) 奨励金の申請

i) 『メインメニュー』から奨励金申請関連→奨励金の申請の順でクリック

実施月	回収量
04月実施分	700.0 kg

ii) 奨励金申請画面の初期画面は、未申請のデータのみ表示されています。

総回収量に誤りがなければ、①をクリック(☑に)→②奨励金を申請するをクリックでその月の申請は完了です。

○その他のボタンの説明

☐申請済…クリックし☑になると、申請済データを表示します。

奨励金が支払われるとその月の申請済データは表示されなくなります。

回収量詳細確認…クリックすると『回収量入力画面』に遷移し、確認が可能です。

未回収団体表示…クリックすると該当月に回収量の登録がされていない団体の一覧が表示されます。回収量の入力漏れの確認にご利用ください。

4 必要書類の作成・送付

(1) 計量証明書の仕分け・横浜市への郵送 (回収月の翌月 10 日まで)

①

ひと月分の計量証明書を**団体ごと、かつ回収日順**に並び、ホッチキス等でまとめる。

レターケース等で団体ごとに整理しておくともまとめ作業が楽になります。



②

団体番号が若い順に並べて、郵送する。

(合積みの束は一番後ろに)



資源集団回収ポスト

③

合積みがある場合は、**合積みの計量証明書だけの束**を作成する。

その際は必ず、**計量証明書ごとに内訳書***を添付するか、計量証明書に各団体の**回収量を直接記入**する。

※市 Web サイト資源集団回収ダウンロードコーナー参照

計量証明書		株式会社■■■■■	
〒100-0000		横浜市金沢区製鐵1-2-3	
		TEL:045-789-0000	
総重量		kg	
空車重量		kg	
商品名	プラスチック	正味重量	単 位
新聞		2,000kg	
段ボール		500kg	
雑誌		1,000kg	
【記入例】			
【内訳】 A 団体(01-001)			
新聞		1,200kg	
段ボール		200kg	
雑誌		400kg	
B 団体(01-010)			
新聞		800kg	
段ボール		300kg	
雑誌		600kg	

5 回収量・奨励金の実績確認

システム上で条件に合わせた実績確認ができますので、適宜ご利用ください。

(1) 団体別／回収月別／回収量／奨励金の実績確認

①『メインメニュー』から**回収量・奨励金実績確認**をクリック

①

回収量・奨励金実績確認

実績一覧出力

奨励金一覧

支払い通知書

メニューへ戻る

観 (画面ID: PM30) ログアウト

団体別実績出力

②

出力条件 2023 年 月 回収分 ~ 2023 年 月 回収分

団体

A 07-001 テスト団体0701

※過去の契約団体は表示されていません。

B 出力項目 回収量と奨励金 回収量のみ 奨励金のみ

C 出力フォーマット CSV PDF

③ 実行

メニューへ戻る

②『団体別実績出力』画面から期間選択（『年（西暦）』入力・『月』選択（回収月ベース））
⇒団体欄に該当する団体名が自動的に表示

③ 団体名（A）・出力項目（B）・出力フォーマット（C）を選択し、
実行をクリック→ポップアップ画面から**ダウンロード開始**をクリック
⇒選択された組み合わせのデータが帳票として出力

※複数団体を選択したい場合は、Ctrl+クリックで選択／Shift+ドラッグで範囲選択

(2) その他の実績確認ボタン

奨励金一覧…過去1年間の回収量・奨励金の総計を出力

支払い通知書…オンライン化で郵送しなくなる「支払通知書」をあえて出力する機能
(経理関係書類を紙管理している団体向け)

6 車両登録について

(1) 車両の登録作業について

①『メインメニュー』から登録内容確認・申請をクリック。

登録内容確認・申請

自社登録内容

車両関係

メニューへ戻る

車両登録 (画面ID: TM10)

車両登録

横浜111 あ1111 (2025/11/01)

車両ナンバー(上段) 例: 横浜111

車両ナンバー(下段) 例: あ1111, あ11 (『-』、『空白、スペース』、『・』 は入力不要です)

有効期限 --年-- --月-- --日--

車検証送付方法 画像アップロード 郵送

車検証画像 ファイルが選択されていません

②登録する車両のナンバー及び有効期限を入力。(A)

③車検証の送付方法を選択してください。(B)

- ・画像アップロード (データで提出 (郵送は不要となります)) (C)

をクリックし、該当の車両の車検証の画像データを選択します。

※アップロードできる形式は jpg、png 等の写真データです。(PDF は不可)

- ・郵送で提出

従来通り車検証・自動車検査証記録事項のコピーをご郵送ください。

画像データの作成、及びコピーの方法については次ページをご確認ください。

(2) 車検証・自動車検査証記録事項のデータの作成、及びコピーの方法

【新車検証 (A6 サイズ) の場合】

【データをアップロードする場合】
自動車検査証記録事項の下部に車検証を重ね、それぞれの記載事項が確認できるように撮影してください。

【郵送 (コピー) する場合】
自動車検査証記録事項の下部に車検証を重ね、それぞれの記載事項が確認できるよう、まとめて1枚にコピーしていただくか、それぞれ1枚ずつコピーしていただいて、ご郵送ください。

自動車検査証記録事項 (A4 サイズ)

新車検証 (A6 サイズ)

【旧車検証 (A4 サイズ) の場合】

データをアップロードする場合、郵送 (コピー) する場合ともに、全体が確認できること、不鮮明な部分がないことをご確認の上、アップロード、またはご郵送ください。

旧車検証 (A4 サイズ)